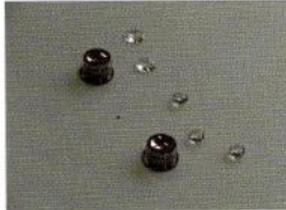


中小・ベンチャー企業シーズ

企業名：(株)金属被膜研究所		
連絡窓口：営業部 大滝晃一郎		
住所：〒 東京都品川区西大井 6-5-12		
TEL：03-3775-5411	FAX：03-3775-5414	資本金：1200万円
従業員数：35名	URL：http://www.kinzokuh.co.jp	Eメール：k_otaki@kinzokuh.co.jp

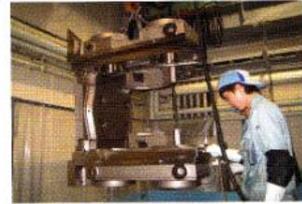
■ノンピンホール無電解ニッケルめっき

ピンホールの存在しないめっきです。レンズ金型や導光板等の精密金型に用いられます。日本で二社しかできないめっき技術です。



■一般無電解ニッケルめっき

小物から大物まで多種多様な製品に対応し、より均一な膜厚と耐食性を有しています。厚付けも可能(300μまで実績あります)



【コーディネーター所見（何故この企業を選んだか？理由）】

一般的にめっき皮膜にはピンホール(素地まで達する微小の穴)やピット(素地まで達しない凹み)が存在する。しかし、フラットパネルディスプレイ用の導光板作成用の金型や高精度レンズ金型、反射用ミラーや加飾用ロールは、ナノレベルの欠陥すら品質に影響を与える。そこで当該企業では、これらの製品をターゲットとして、ピンホールやピットのようなめっき欠陥を極限までなくした「ノンピンホールめっき」を開発した。殆どオンリーワンである。

【大企業ニーズから見た選択項目】

分析・評価 試作 アウトソーシング ナノテク・微細加工技術活用 新技術導入 その他
注釈：高品質な製品試作を単品から行ってくれることにメリットがあると思われる。

【ワンポイントアピール・得意とする技術】

- ・無電解ニッケルメッキとステンレスの電解研磨に特化。他社との差別化のために、多数のバリエーションを設け、環境に配慮したクリーンな生産活動と高品質な製品提供を行っている。
- ・ノンピンホールめっきは日本で2社しか行うことのできないメッキ技術で、国内に留まらず海外からも業務を頂いている。
- ・多品種少量生産を得意とし、試作品などは1点からお預かりすることが可能で、槽を多数設置することで大物から小物部品まで短納期、低価格での処理を施している。

【主要事業・主要製品】

- ・無電解ニッケルメッキ、ステンレス電解研磨に特化した表面処理の提供

【主要顧客市場】

- 自動車・鉄道 航空・宇宙 エネルギー・環境 医療・福祉 エレクトロニクス
家電 情報通信 建築・建設 食品・農業 バイオ その他（機械）

【国際規格等の取得状況/主な表彰履歴等】

2004年 ISO9001 取得 ISO14001 取得 RoHS 基準、グリーン調達クリア

【主要取引先】キャノン、富士フイルム、トプコン、ソニー、ミットヨ、住友重機械工業、京三製作所、新日鉄マテリアルズ、村田製作所、三菱化工機、三菱レイヨン、ディスコなど 他 700社

【備考】産学連携、企業共同研究実績あり。